

情報公開用文書 (医学部で実施する医学系研究)

(単施設研究用)

西暦 2023 年 7 月 11 日作成 第 1.5 版

研究課題名	ヒト血清中に含まれる微量抗ウイルス抗体の検出
研究の対象	本学、先端医科学研究センターバイオバンク室が保有する約 1400 名の健常者血清を対象とします。(同一人の経年検体を含む)
研究目的 ・方法	ヒト感染症の確定診断では、主に PCR 法による病原体由来核酸の検出と併せて血清学的検査による抗体測定を行うことが有用です。しかし、病原体由来抗原の作製が難しいことから血清学的検査が可能な病原体も限られています。本研究では、新型コロナウイルス SARS-CoV-2 を含む複数の病原ウイルスに対する血清中の抗体や、感染に伴って上昇する自己抗体を検出することができる解析法および血清学的診断法の構築を目的とします。また、血清中のサイトカイン等のマーカータンパク質を検出、測定することで抗体価との関連を明らかにすることを目指します。AIA-CL2400、ELISA 法、プロテインアクティブアレイ及びイムノクロマト法を用いて、新型コロナウイルス SARS-CoV-2 および関連ウイルスの血清中の抗体価を測定します。
研究期間	西暦 2016 年 9 月 15 日 ~ 西暦 2026 年 3 月 31 日
研究に用いる 試料・情報 の種類	バイオバンク室が保有する健常者血清を用いて複数のウイルスに対する抗体価を測定します。 臨床情報として、年齢、性別、感染症情報を用います。 共同研究機関国立感染症研究所への検体輸送は、基本三重梱包を行ない公用車・社用車等の自動車または、臨床検体等の取扱い可能な輸送業者を利用して送付します。 本研究で得られた情報等については、将来、本研究の目的と相当の関連がある又は本研究の目的とは異なる目的のために、別の研究で二次利用する可能性があります。その際には、研究実施計画書をあらためて作成し、倫理審査委員会で承認され、研究機関の長の許可を得た後に実施します。
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話または FAX でお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学先端医科学研究センター (研究責任者) 木村 弥生 電話番号：045 - 787-2800 (代表) FAX：045 - 786 - 0226	